[Abstract]

The present utility model includes: scanning electrodes and signal electrodes which are arrayed in intersecting directions and which have terminals at both ends; and driving devices connected to the terminals at both ends of the scanning electrodes and signal electrodes for simultaneously supplying the same signal to each electrode from the terminals at both ends. As a result, resistance and capacitance are reduced, and image quality can be improved.

(B) 化四苯甲基(1b)

阳64-40823 **包奥用析案出版公開** ● 公開実用新案公報(U)

69公開 昭和64年(1989) 3月10日 (全2頁) 非直指水 未制水 8708-2H 8708-2H 8621-6C 广内数据者与 建四配甲 88 88 21 G 02 F 1/133 3/36 Mint Cl. 989

胶品表示装置 の私務の名称

FE62(1967)9月3日 FEG2-135856 區 **6** 0米

大阪府人阪市阿倍野区長池町22番22号 ジャープ株式会社

Ħ

(**3**)米

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 ープ株式会社 . .

外1名 先職士 杉山 數至 < < 推到

田田

【液器 表示 装懂 交差 方向 配列 两 婚子 走査 電極

査電極及び信号電極、該走査電極及び信号電極の阿側の 互いに交差する方向に配列され、両側に端子を有する走 婚子にそれぞれ接続され、両側の猫子から同時に同一僧 号を各電極に供給するための駆動装置を備えてなるので 、抵抗と容量が減少し画質を向上できる。 (57)【要約】

信号 電極 接続 同時 同一 信号 供給 驅動 装置 抵抗容量 減少 面質 向上]

動装置を備えてなることを特徴とする液晶表示装 有する走査電極及び信号電極の両側の増子にそれ を前記走査電極及び信号電極に供給するための駆 互いに交差する方向に配列され、両側に備子を ぞれ接続され、該西側の鑷子から同時に同一信号 [実用新紫登録請求の範囲]

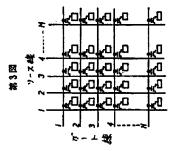
1, 2, 3, 4駆動装置、6 走查電極、7信号電極、6 a, 6 b, 7 a, 7 b...... 因、第3四はそれぞれ異なる従来例を示す概念図 第1因は本角紫の一実施例を示す概念図、第2 【図面の簡単な説明】

7年野校 70th3

第2回

走 直隸 60.483

3



公開実用 昭和64- 40823

(1) 日本国特許庁(JP) (1)実用新案出願公開

② 公開実用新案公報(U) 昭64-40823

(a)Int_Cl_*	識別記号	庁内整理番号	❷公開 昭和64年(1989)3月10日
G 02 F 1/1	33 3 1 3 3 2	8708-2H 8708-2H 8621-5C	
G 09 G 3/3	v		審査請求 未請求 (全 頁)

液晶表示装置 図考案の名称

②実 頭 昭62-135856

❷出 願 昭62(1987)9月3日

⑫考 案 者

神 戸 孝 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

⑪出 願 人 シャープ株式会社 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

砂代 理 人 弁理士 杉山 穀至 外1名

- 考案の名称
 液 晶 表 示 装 置
- 2. 実用新案登録請求の範囲
 - 1. 互いに交差する方向に配列され、両側に端子を有する走査電極及び信号電極の両側の端子にそれぞれ接続され、該両側の端子から同時に同一信号を前記走査電極及び信号電極に供給するための駆動装置を備えてなることを特徴とする液晶表示装置。
- 3. 考案の詳細な説明

く産業上の利用分野〉

本考案は、特に液晶表示装置の大型化に伴う信号線の抵抗の増加ならびに信号線上の容量増大に対応する駆動方式を備えた液晶表示装置に関するものである。

く従来の技術〉

一般に大型もしくは高密度な液晶表示装置においては、N×M個のマトリクス状に配置された表示素子で構成された画面をN本の走査線とM本の

(1)

公開実用 昭和64- 40823

表示データ信号線にて駆動するマルチプレクス駆動と呼ばれる方式が用いられている。この方式には、第2図のような直接、マトリクス電極により液晶を駆動する単純マトリクスと、第3図のような電極と液晶の間にスイッチング素子(TFTを脱れるアクティブで素とM本のデータ線により信号は供給されている。ここで特にアクティブマトリクスのうち、スイッチング素子にアクティブマトリクスのうは、走査線をゲート線をソース線と呼んでいる。

一般的には、走査線(ゲート線)、データ線(ソース線)がそれぞれ1個あるいは2個以上の駆動装置(IC又はLSI)により駆動されている が、1本の信号線について言えば、特定の一個の 駆動装置にのみつながっている。

く考案が解決しようとする問題点〉

しかしながら、表示画面の大型化に伴う問題の 一つに駆動用配線が画面サイズに比例して長くな り、その結果抵抗と容量が増大し、しいては駆動 用IC, LSIの出力容量を増す必要が生じるのみならず、抵抗と容量を掛けた時定数の増加による画質の低下の恐れも生じる。

その対策として、抵抗と容量を小さくするには、 配線材料、絶縁膜材料とそれらの設計において、 A ℓ 等低抵抗電極材料の使用電極配線の厚膜化、 低誘電率絶縁膜の選択絶縁膜の厚膜化、などが考 えられるが充分とは言えなかった。

本考案は、上記問題点を解消することのできる 液晶表示装置を提供することを目的とする。

く問題点を解決するための手段〉

本考案は、互いに交差する方向に配列され、両側に端子を有する走査電極及び信号電極、該走査電極及び信号電極、該走査電極及び信号電極の両側の端子にそれぞれ接続され、前記両側の端子から同時に同一信号を各電極に供給するための駆動装置を備えてなる。

く作 用>

上記により、各電極の長さを半分にしたものと 同等と考えることができる。

く実施 例〉



公開実用 昭和64─ 40823

以下、第1図を用いて本考案の一実施例を詳細 に説明する。

図において、走査電極6と信号電極7はパネル 上で互いに交差する方向に配列され、ドットマト リクス表示をする。

このパネル上に配された走査電極 6,6…の左右両端の端子 6 a,6 b にそれぞれ駆動装置 1,2 を接続して、同時に同一の信号を供給し、また信号電極 7,7 …の上下両端の端子 7 a,7 b にそれぞれ駆動装置 3,4 を接続し、同時に同一の信号を供給する。

同一信号を配線の両端より同時に供給する方式により、みかけ上配線の長さを光にすることと同等の効果が得られ、かつ上記対策に対して独立要素として適用できるため大型画面対応への効果は大きい。

く考案の効果〉

以上のように本考案によれば、見かけ上の配線 を光の長さにしたものと同等とすることができ、 抵抗と容量が減少し画質の良い液晶表示装置を提



供できる。

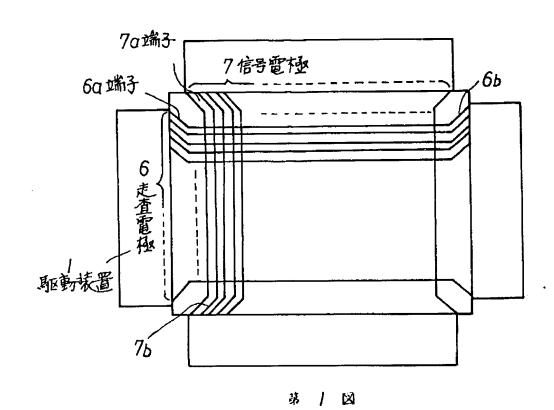
4. 図面の簡単な説明

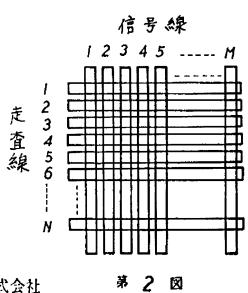
第1図は本考案の一実施例を示す概念図、第2図、第3図はそれぞれ異なる従来例を示す概念図である。

代 分 升 型 士 杉 山 毅 至 (他 1 名)



公開実用 昭和64- 40823

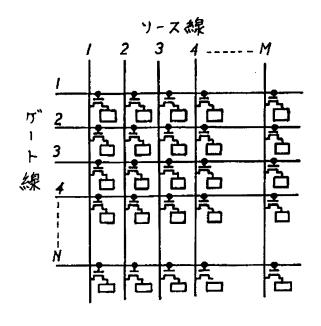




出願人 シャープ株式会社 代理人 杉山 毅 至(@1名)

272

実開64-40823 [↑]



第 3 図

273 出願人 シャープ株式会社 代理人 杉山 毅 至(@14)